

セキュリティ・キャンプ九州

in 福岡



受講料無料

2016年 9/16 金 ~ 9/19 月

会場: JR博多シティ会議室、LINE Fukuoka株式会社

応募締切(専門講座): 7月27日(水) ~ 17:00

申込締切(一般講座): 9月14日(水)

2004年度より毎年開催している「セキュリティ・キャンプ※1」は、若年層のセキュリティ意識の向上と優秀なセキュリティ人材の早期発掘と育成という当初の目的に沿って、これまで数多くの将来有望な人材を輩出してきており、セキュリティ業界に留まらず各方面から、高度なIT人材育成の有益なイベントとして認知されつつあります。

2013年9月にセキュリティ・ミニキャンプ福岡大会を開催、好評をいただきました。ご参加いただいた学生・教育機関・公官庁・企業の皆様から継続開催を熱望され、2014年2月に毎年開催を目的とした「セキュリティ・キャンプ九州実施協議会」を発足させました。セキュリティ・キャンプ九州実施協議会は、「セキュリティ・キャンプ※1」を通して、若年層の育成と九州のセキュリティ対応力向上を目的とし、一般講座(年齢フリー)と専門講座(満25歳以下の学生)を合わせた「セキュリティ・キャンプ九州」を開催いたします。

※1「セキュリティ・キャンプ」とは、経済産業省共催、文部科学省後援のもと、セキュリティ・キャンプ実施協議会と独立行政法人情報処理推進機構が実施する、22歳以下の学生・生徒を対象としたコンピュータセキュリティを学ぶ合宿形式の講習会です。

■開催概要

	一般講座(1日目)	専門講座(3日間)
日程	2016年9月16日(金)	2016年9月17日(土)~9月19日(月)
場所	JR博多シティ会議室 10F大会議室 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1番1号 JR博多シティ10F https://www.irhakatacity.com/communicationspace/#Access	LINE Fukuoka株式会社 会議室 〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP博多ビル12F http://linefukuoka.co.jp/news/20160523.html
定員	150名 (先着順)	24名 (選考あり)
参加資格	どなたでも参加できます (学生、社会人、先生、保護者等)	条件あり 詳しくは「参加条件」をご確認ください。
主催	セキュリティ・キャンプ九州実施協議会、国立大学法人九州大学 サイバーセキュリティセンター セキュリティ・キャンプ実施協議会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)	
後援(予定)	(一社)九州経済連合会、九州経済産業局、福岡県	
協力	LINE Fukuoka株式会社、株式会社セキュアスカイ・テクノロジー	
費用	無料(ただし、交通費・飲食代は自己負担でお願いいたします。)	
公式ページ	http://www.security-camp.org/minicamp/kyushu2016.html	

■参加要項(事前にご確認ください)

	一般講座	専門講座
参加条件	<p>・誰でもご参加いただけます</p>	<p>・日本国内に居住する、2017年3月31日時点において25歳以下の大学院生・学生・生徒。</p> <p>(九州(沖縄除く)・山口在住の方を優先いたします。)</p> <p>(当日、学生証または年齢がわかるもの提示いただきます。)</p> <p>・キャンプで使用する自分のPC(20GB程度のHDDに空き容量がある、持ち運び可能なもの)を持ってこられること。</p> <p>※参加が決定した際には、VMをインストールするなどの準備をしていただきます。</p> <p>・団体行動のルールを守り、他の参加者と協調して参加できること。</p> <p>・セキュリティまたはプログラミングに関して、講習を受けられるだけの基礎知識、および積極的に取り組む姿勢を持っていること。</p> <p>・別途定める「セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡」実施規定を遵守できること。</p> <p>・申込時点で20歳未満の方は、参加について保護者の同意を得られること(参加決定時に保護者の同意書を提出していただきます)。</p>
申込方法	<p>参加希望の方は、以下の通り必要項目を記載の上窓口までメールを送信ください。</p> <p>【件名】セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 2016 一般講座参加申込</p> <p>【必要事項】氏名(ふりがな)、会社名(学校名)、部署名(学科・学年)、E-mail アドレス(確実に連絡がつくアドレス)</p> <p>※申込された方には「【受付完了】セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 2016」という件名の確認メールが届きます。</p>	<p>専門講座申込用紙(最終ページ)に必要事項をご記入の上窓口までメールを送信ください。</p> <p>※申込用紙の記入事項、質問事項に不備があった場合には、受領されない場合がありますので注意してください。</p> <p>※メールで申込の際には、必ず件名を以下の通りとし、申込用紙送信先のアドレス宛に送信してください。</p> <p>※参加希望の学生・生徒は3日間の参加が必須となります。</p> <p>【件名】セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 専門講座参加申込</p> <p>※申込された方には「【申込受け付けました】セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 2016 専門講座」という件名の確認メールが届きます。メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。</p>
申込窓口	<p>セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 申込窓口</p> <p>【一般講座】kyushu-ippan@security-camp.org</p> <p>【専門講座】kyushu-senmon@security-camp.org</p> <p>※メールアドレスが違うのでご注意ください</p>	
申込締切	9月14日(水) 先着順	7月27日(水) 17:00必着
参加者決定のお知らせ	—	厳正な審査の上、応募された方全員に8月3日(水)までにメールまたは電話にて連絡します。
留意事項	<p>・申込者多数の場合には、参加できないことがあります。</p> <p>・「セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡」では、交通に係る費用負担・斡旋等はありません。往復の交通機関は必要に応じてご自身で手配してください。また、移動にかかる交通費用は自己負担でお願いいたします。</p> <p>・「セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡 専門講座」を受講のメンバーについては、宿泊費(※)が無料になります。</p> <p>※期間中の宿泊費と食事および会場と宿泊施設区間の送迎が含まれます。</p>	

■参加要項(事前にご確認ください)

	一般講座	専門講座
その他 (続き)		<p>キャンプに申込される方は、下記について、その旨事前にご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ期間中には、マスコミ各社による取材活動が行われることがあります。また、取材された結果が氏名・学校/会社・顔写真を含んだ受講時の様子を含めて各メディアに掲載されることがあります。 ・キャンプ開催後には、主催者ホームページにて「セキュリティ・キャンプ九州 in福岡」の開催報告をいたしますので、参加者が写っている画像を掲載させていただきます。 ・キャンプの様子は、キャンプ事業の広報活動や技術啓発を目的として撮影、録音し、その内容を公開する場合があります。 ・本事業の成果をはかることを目的として、参加者については、アンケートの提出をお願いさせていただきます。 ・参加が決定された方には、「セキュリティ・キャンプ九州 in福岡」実施規定を遵守する旨の誓約書を提出していただきます。 ・基本的には参加者の付き添いは認めません。ただし、特別な事情により付き添いが必要な場合は事務局までご相談ください。 ・本事業の成果をはかることを目的として、定期的にその後の活動状況についてフォローアップ調査(参加者は回答必須)させていただきます。 ・セキュリティ・キャンプ九州 in福岡参加者もセキュリティ・キャンプ全国大会の応募は可能です。

■一般講座プログラム

9月16日(金)	
13:00	受付開始
13:30 (20分)	『オープニング』
13:50 (50分)	<p>講演① 『個人の身近に迫る情報セキュリティ脅威』IPAセキュリティセンター 加賀谷 伸一郎氏</p> <p>概要:企業や組織を狙った攻撃は高度化する一方ですが、個人を狙う攻撃は必ずしもそうとは限りません。人間の好奇心を突いたり、騙したりといったアナログ的な手口が、まだまだ主流と言えます。被害に遭うかどうかの分かれ目は、手口を知っているかどうかにかかってくる。本講演では、ここ数年で急速に普及が進んでいるスマートフォンにまつわる被害事例を紹介するとともに、利用者側の対策についても触れます。</p>
14:40 (30分)	<p>講演② 『サイバーセキュリティに関する法案と企業へのメッセージ』 経済産業省 商務情報政策局 サイバーセキュリティ課 課長補佐 石見 賢蔵氏</p> <p>概要:サイバーセキュリティ基本法やサイバーセキュリティ経営ガイドラインが制定されました。現在、サイバーセキュリティ戦略本部の下で様々な対策が進められています。経済産業省では、企業におけるサイバーセキュリティ対策を支援するための様々な施策を進めるとともに、経営層のリーダーシップの下での体制整備や対策が重要であると認識しています。こうした取組の最新状況について御紹介します。</p>
15:10 (10分)	休憩

15:20 (50分)	<p>講演③</p> <p>『セキュリティ人材育成がうまくいかない理由を探る』 株式会社ディアイティクラウドセキュリティ研究所 所長 (ISC)²特別講師 河野 省二氏</p> <p>概要: 情報セキュリティ人材の育成が求められつつもなかなかうまくいかない。それは知識やスキルだけを設定して、それぞれの人で考えていこうとしているためです。情報セキュリティは個人の仕事ではなく、組織の中での役割であるということを考えていないからです。</p> <p>組織における役割とは何か、評価される情報セキュリティ人材のあり方、仕事のあり方とはどういうものか。これまでの人材育成とは違った視点で、情報セキュリティに関連する仕事のお話を致します。</p>
16:10 (30分)	<p>講演④</p> <p>『人材育成のためのサイバーセキュリティ教育』 九州大学 サイバーセキュリティセンター長 岡村 耕二氏</p> <p>概要: 我が国において8万人の情報セキュリティ人材を早急に育成する必要があると言われていています。このような要望に応えるために九州大学サイバーセキュリティセンターが行なっているサイバーセキュリティに関する人材育成教育について紹介します。</p>
16:40 (40分)	<p>講演⑤</p> <p>『実践的情報セキュリティ人材のつくりかた』 株式会社ラック ノマドワーカー 長谷川 長一氏</p> <p>概要: 今や企業経営にとって、サイバーセキュリティが不可欠の課題です。その課題を解決するために、実践的な情報セキュリティ対策ができる人材が必要とされています。しかし、その育成はなかなか進んでいないのが現状です。では実践的情報セキュリティ人材の人材像や、備えるべきスキルとはどんなものなのでしょうか。</p> <p>本講演では、備えるべきスキルについて触れるとともに、実践的情報セキュリティ教育の事例を紹介致します。</p>
17:20 (20分)	クローージング

※講義内容(テーマ、担当講師等)は変更する可能性があります。

■専門講座プログラム

1日目: 9月17日(土)	
10:00	受付開始
11:00 (60分)	<p>『セキュリティ・キャンプ九州 オープニング』 花田講師</p> <p>概要: 情報セキュリティを題材としたグループワークを行います。情報セキュリティに関わる技術面や倫理面を、専門講座に参加する皆さんが目指すべき方向を一緒に考えて行きましょう。</p>
12:00 (60分)	お昼休み(主催者側にて用意いたしますので、皆さんと一緒に食事しましょう)
13:00 (120分)	<p>『機械学習とセキュリティ:特徴抽出講座』 園田講師</p> <p>セキュリティ分野での適用が進み始めている機械学習。この時間は代表的な各種アルゴリズムを評価・紹介しつつ、SQLインジェクションなどの攻撃検知を題材に、アルゴリズムを使いこなすための特徴抽出の考え方を学びます。</p>
15:00 (60分)	<p>『情報セキュリティ技術者のための法律講座(1)』 吉井講師</p> <p>概要: 金物屋で売られている包丁が使いようによって、時に美味しい料理を作り、時に人を傷つけるのと同じように、情報セキュリティに利用する技術は、使い手により薬にも毒にもなります。</p> <p>情報セキュリティにより、知らぬ間に他人を傷つけ、何より自身を傷つけることの無いよう、本講座では情報セキュリティ技術を扱うものが身に着けておくべき法律知識を学びます。</p>
16:00 (180分)	<p>『情報セキュリティ技術者のための法律講座(2)』 吉井講師</p> <p>概要: 法的な分野における、情報セキュリティ技術が実社会で活用される場面、情報セキュリティ・インシデントへの対応、情報セキュリティ技術の悪用による代償などについて、具体的に検討し、情報セキュリティ技術の実社会での重要性、法的知識を学ぶことの大切さを体験します。</p>
19:00	夕食とホテル移動と就寝

2日目：9月18日(日)	
9:30 (150分)	『Webプログラミング基礎講座(前編)』 服部講師 / はせがわ講師 概要：SNSやショッピングサイト、旅行の予約やオンラインバンクなど、社会のあらゆる情報がWebを通じて提供される現在、Webアプリケーションのセキュリティを守ることは社会を守ることに直結する技術です。本講義では、Webアプリケーションの基本的なプログラミングに加え、セキュリティを守るうえで必要な知識や技術、こういった攻撃によってこういった脅威が発生するのか、どうすれば対策が可能なのかについて学びます。
12:00 (60分)	お昼休み(主催者側にて用意いたしますので、皆さんと一緒に食事しましょう)
13:00 (240分)	『Webプログラミング基礎講座(後編)』 服部講師 / はせがわ講師 概要：SNSやショッピングサイト、旅行の予約やオンラインバンクなど、社会のあらゆる情報がWebを通じて提供される現在、Webアプリケーションのセキュリティを守ることは社会を守ることに直結する技術です。本講義では、Webアプリケーションの基本的なプログラミングに加え、セキュリティを守るうえで必要な知識や技術、こういった攻撃によってこういった脅威が発生するのか、どうすれば対策が可能なのかについて学びます。
17:00 (120分)	『いじって壊して遊んでハッカーになろう』 小出講師 教科書に載っているプログラムが理解できるようになったら、つぎに身につけたら良いスキルは、自分で楽しみながら情報技術を学べる能力です。それには本物のマシン上でプログラムを書いたり、オープンソースのコードをいじったり、壊したり、実際に試してみたりできるようになると良いです。その目的のためにある本物のマシンであり、デスクトップやサーバ環境としても十分な能力を持つRaspberry Piを使い、システムプログラムのハッキングなどのハンズオンを行います。
19:00	夕食とホテル移動と就寝

3日目：9月19日(月)	
9:30 (150分)	『ハニーポット+マルウェア解析講座(前編)』 濱本講師 概要：ハニーポットの歴史と、実際のハニーポットをさわってみて、攻撃者の観察技法をハンズオンで学びます。
12:00 (60分)	お昼休み(主催者側にて用意いたしますので、皆さんと一緒に食事しましょう)
13:00 (120分)	『ハニーポット+マルウェア解析講座(後編)』 濱本講師 概要：ハニーポットハンズオンの続きと実際のウィルス検体について、マルウェア解析やフォレンジックの基礎を実践します。
15:00 (60分)	『クロージング』 服部講師
16:00	解散

※講義内容(テーマ、担当講師等)は変更する可能性があります。

■講師プロフィール

加賀谷 伸一郎(かがやしんいちろう)

独立行政法人情報処理推進機構(IPA) 技術本部セキュリティセンター 調査役。コンピュータウイルス・不正アクセスの届出受付および分析、情報セキュリティ関連相談への対応および分析、その他情報セキュリティ対策全般の普及啓発活動に従事。1991年に株式会社東芝入社。2003年に社内分社で設立された東芝ソリューション株式会社にて、情報セキュリティ関連ソリューション開発などに従事。2004年にIPAへ出向。2007年にIPAに転籍。2011年より現職。

河野 省二(かわのしょうじ)

ディアイティにおいて情報セキュリティコンサルティング事業を立ち上げ。経済産業省情報セキュリティ監査研究会委員として情報セキュリティ監査制度の立ち上げ、日本セキュリティ監査協会 スキル部会副部会長(役員)。その他にも情報セキュリティガバナンス研究会、医療情報安全利用に関する研究会、クラウドセキュリティ研究会などで様々な情報セキュリティ基準を策定。SC27のJapan NationalBodyとして情報セキュリティ関連の国際標準策定に携わる。現在はクラウドサービスのセキュリティに関する標準(ISO27017)策定中。ISMS技術部会委員、(ISC)2認定主任講師、東京電機大学 非常勤講師など。

岡村 耕二(おかむら こうじ)

九州大学 サイバーセキュリティセンター センター長。インターネット運用、新世代ネットワークに関する研究、キャンパスネットワークの管理、サイバーセキュリティ教育に従事。

長谷川 長一(はせがわ ちよういち)

株式会社ラック 理事 サイバーセキュリティ事業部。NPO 日本ネットワークセキュリティ協会(INSA) 教育部会WGリーダー同 SaaSセキュリティWGリーダー。ソフトバンク、日本ユニシスを経て、現職。情報セキュリティコンサルティング、情報セキュリティ監査業務を経て、現在は主に株式会社ラックにてセキュリティ教育業務を担当。外部講師として、(ISC)2 CISSP/SSCPLレビューセミナー認定主任講師、東京電機大学 未来科学部 情報メディア学科 非常勤講師、岡山理科大学 総合情報学部 情報科学科 特別講師等も務める。

花田 智洋(はなだ ともひろ)

ITベンダーに勤務するシステムズ・エンジニア。金融系システム開発にプロジェクト・マネージャーとして携わる。九州地域で開催する情報セキュリティ勉強会(ばりかた勉強会、Hack in the Cafe Fukuoka, Kyushu Information Security Day等)を主催する。SECCON実行委員、OWASP Kyushu Chapter Leader他。

園田 道夫(そのだ みちお)

サイバー大学教授。独立行政法人情報処理推進機構非常勤研究員。国立研究開発法人情報通信研究機構セキュリティ人材育成研究センター長。SECCON実行委員、事務局長。白浜情報危機管理コンテスト審査委員。総務省情報セキュリティアドバイザーボードメンバー等。2008年、経済産業省商務情報政策局長表彰を受賞。2012年、SecureAsia@Tokyo 2012にてsenior information security professionalとして表彰。

吉井 和明(よしい かずあき)

弁護士(弁護士法人向原・川上総合法律事務所、福岡県弁護士会)。情報ネットワーク法学会理事、九州IT法研究会事務局。情報に関する法律問題に関心を持ち、実務のほか、研究活動を行っている。情報セキュリティ、特にクラウド・コンピューティングのセキュリティに関する法律問題に著作、講演が多い。

服部 祐一(はっとり ゆういち)

株式会社シーアイエーCTO。株式会社ウイングドア 技術顧問。北九州情報セキュリティ勉強会「セキュ鉄」代表。SECCON実行委員。OWASP Kyushu Chapter Leader。セキュリティキャンプ2006参加。大学院時代は、Microsoft Research Asia にResearch Internshipとして参加し、人間の行動認識などの研究に携わる。各地のセキュリティ関連イベントや、企業、大学等での講演・トレーニング多数。

はせがわ ようすけ

2008年からセキュリティ・キャンプ講師を担当。株式会社セキュアスカイ・テクノロジー 常勤技術顧問。OWASP Kansai チャプターリーダー、OWASP Japan ボードメンバー。Internet Explorer、Mozilla FirefoxをはじめWebアプリケーションに関する多数の脆弱性を発見。Black Hat Japan 2008、韓国POC 2008、2010、OWASP AppSec APAC 2014他講演多数。

小出 洋(こいで ひろし)

九州工業大学大学院情報工学研究院准教授、博士(工学)。並列分散処理、脅威トレースに関する研究に従事。SECCON実行委員、福岡県警サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザー他。2005 JavaOne Conference Duke's Choice Award Winner。未踏ソフトウェア創造事業天オプログラマー/スーパークリエイター認定。

濱本 常義(はまもと つねよし)

株式会社エネルギー・コミュニケーションズにおいて、セキュアネットワーク運用、セキュリティ監査業務、セキュリティ教育・訓練業務に従事。セキュリティ・キャンプには2004年から講師として参加。広島で情報セキュリティのオフライン勉強会「セキュリティもみじ」代表。

セキュリティ・キャンプ九州 in 福岡2016 専門講座申込用紙

【申込先】セキュリティ・キャンプ九州in福岡申込窓口 Email: kyushu-senmon@security-camp.org 【申込期限】07月27日(水)17:00まで

ふりがな		性別	□男 □女	
氏名		生年月日・年齢	年 月 日	歳
住所	〒 -			
学校名・学部 学科名		学年	年	
電話番号		Email アドレス		
セキュリティ・キャンプ九州in福岡2016の開催を、何で知りましたか？（該当する□を■にして下さい） <input type="checkbox"/> 公式ホームページ <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> twitter <input type="checkbox"/> Facebook <input type="checkbox"/> 先生からの紹介 <input type="checkbox"/> 友人からの紹介 <input type="checkbox"/> サイボウズLive(セキュリティ・キャンプ修了生のみ選択可) <input type="checkbox"/> その他()				
(セキュリティ・キャンプ中央大会・全国大会の修了生のみお答えください) セキュリティ・キャンプ(セキュリティ&プログラミングキャンプ)に参加した年と2015年以外は参加したクラスをお答えください。 参加年: 参加したクラス(2015年参加者は除く):				
質問事項				
1	下記の環境について基本的なGUI およびコマンドライン操作ができますか？			
	Linux(UNIX) <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No Windows <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No			
2	OSを一からインストールし起動したことがありますか？			
	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No インストールした OS名(複数可):			
3	これまでプログラミングを行なった経験がありますか？			
	<input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No Yesと答えた方は構築した内容や運用期間、その中での工夫した点や苦労した点について 200 字以内でお書きください。 No の方は、具体的に今後やりたい内容や勉強中のものについて200 字以内でお書きください。			
4	IT 分野に関連するもので、自分で特にアピールしたい成果や得意とする技術などがあれば、400文字以内でお書きください。			
5	キャンプで学んだ知識を今後はどう生かすかについて400 文字以内でお書きください。			
6	ブログなどインターネット上で情報発信している場合は、そのサイト名とURL をお書きください。			

※本書に記載の「個人情報の取り扱いについて」に同意された場合のみお申込みください。

※回答が書ききれない場合は他の用紙に記入下さい。書式は問いません。Emailで申し込みの場合は、メール本文に必要事項をご記入いただいても構いません。

■個人情報の取り扱いについて

セキュリティ・キャンプ九州実施協議会(以下、当会)は、セキュリティ・キャンプ九州 in福岡のお申込みにおいて、個人情報保護の重要性を認識し、ご提供いただく個人情報を慎重に取り扱い、プライバシーの保護に努めております。当会では申込者の個人情報を以下の目的に利用し、他の目的では利用しません。また当会及びセキュリティ・キャンプ共催団体であるセキュリティキャンプ実施協議会とPA(独立行政法人情報処理推進機構)以外の第三者には一切開示しません。

(1)申込者からのイベントの申込み手続きを受付けるため (2)当会に関わるイベント情報などを提供するため

当会に対して個人情報を与えるか否かは、申込者をご判断ください。

個人情報を提供いただけない場合には、イベントへの参加申込をお受けすることが、できなくなりますのでご了承ください。

本告知に関する個人情報管理責任者 セキュリティ・キャンプ九州実施協議会 事務局長 武藤 元美 E-Mail:security-camp@fbicenter.co.jp